

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	特定疾患医療従事者研修事業費	事業開始年度	平成7年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	疾病対策課	疾病対策課 難波 吉雄		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	特定疾患医療従事者研修事業実施要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	特定疾患患者の看護・保健指導等に関する専門的・技術的な知識・技術の習得のための保健師等研修、難病に関する様々な相談に対応するための難病相談・支援センター職員研修を実施し、関係職員の質の向上を図る。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	特定疾患に関する業務に携わる都道府県等の保健師等及び医療以外様々な患者・家族の相談に応じる難病相談・支援センター職員を対象に研修会を実施。 【補助率 10/10】					
実施状況	<p>①保健師研修 制度概要、難病患者の保健活動、在宅医療と介護、在宅呼吸療養等に関する講義を実施するとともに、地域アセスメントの演習、病院実習などを実施。(5日間 延べ参加者数 247人)</p> <p>②難病相談・支援センター職員研修 制度概要、特定疾患患者の生活の質(QOL)の向上に関する取組、重症神経難病ネットワークの概要と活動、同センターにおける情報収集方法、就労支援に関する講義を実施するとともに、カウンセリング技法などの実習を実施。(2日間 延べ参加者数 62人)</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	6	6	5	4	-
	執行額	6	6	5		
	執行率	100	100	100		
	総事業費(執行ベース)	6	6	5		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	支出先・用途の把握については、事業完了後提出される事業実績報告により把握。				
	見直しの 余地	<p>現在、本事業は財団法人難病医学研究財団により実施しており、平成21年度に公益法人への委託費の徹底的な見直しを行った結果、平成22年度予算は4百万円で前年度比80%(▲1百万円)となっており、これ以上の削減は事業に支障を来すことから困難である。</p> <p>なお、難病対策については、副大臣を座長とする「新たな難治性疾患対策の在り方検討チーム」において、対策全体の抜本的な見直しが行われていることから、結果を事業に反映する必要がある。</p>				
予算 監視 の 所 見 率 化	<p>抜本的改善(補助の必要性を検証のうえ交付先の見直し)</p> <p>公益法人向け補助金の削減の観点から、補助の必要性を検証し、直接国が実施することも含め交付先の見直しを検討すべき。</p>					
補 記	民主党政策集INDEX2009に「難治性疾患対策」の記載あり。					

厚生労働省
5百万円

交付申請書の内容審査、交付
決定、補助事業者の指導監督
等



【補助】

A (財)難病医学研究財団
5百万円

- ・特定疾患患者の地域保健医療活動に従事する保
健師の研修の実施
- ・難病相談・支援センター職員の研修の実施

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(財)難病医学研究財団			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	消耗品、印刷製本費、通信運搬費、使用料及び賃借料、会議費、賃金、雑役務費	4			
その他	講師、委員謝金等	1			
計		5	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0